

2019年度日本留学フェア（ミャンマー） Open your future with JAPAN ～Study and Job～

参加機関募集要項

日本留学海外拠点連携推進事業
国立大学法人岡山大学

1. 趣旨

日本留学フェア（ミャンマー）（以下「フェア」という。）は、ミャンマーの学生・社会人が日本留学を志し、希望に合った教育機関を選択し、実りある留学（短期留学を含む）を達成できるよう、日本留学海外拠点連携推進事業を受託した国立六大学連携コンソーシアムの代表大学である国立大学法人岡山大学（以下「本学」という。）の主催により、実施します。留学希望者及び進学指導者等を対象に、主として高等教育に関する情報及び個々の大学等の教育、研究上の特色等に関する最新で的確な情報を提供することにより、我が国への留学促進を図ることを目的としています。また、ミャンマー人材育成支援産学官連携ぷらっとフォームも参画し、日本の産業及び業種等に関する情報、個々の企業の特色等、留学後の就職も見据えた情報を提供することにより、留学の「入口」から「出口」までをフォローするフェアを目指します。

2. 開催日、会場

開催日：2019年8月31日（土）

会場：ノボテル ヤンゴン マックス (Novotel Yangon Max)

(住所 459 Pyay Road, Kamayut Tsp, PO BOX 895 Yangon, Myanmar)

※前日に、「大学等訪問ツアー」を企画する予定です。詳細については追って参加申込みされた機関にご案内します。

3. 主催等（依頼予定）

(1) 主催 岡山大学

(2) 共催 ミャンマー元日本留学生協会 (MAJA: Myanmar Association of Japan Alumni)
国立六大学連携コンソーシアム
(千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学)

(3) 協力 独立行政法人日本学生支援機構

ミャンマー人材育成支援産学官連携ぷらっとフォーム会員 企業・大学

4. 参加対象機関

フェアの参加の対象となる機関は、上記1に掲げるフェアの趣旨に沿った情報提供を希望する我が国の教育機関、大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、日本語教育機関、国際教育交流等に関係する機関（地方自治体等を含む）及び企業とし、1機関1ブ

ースを原則とします。

(注1) 外国大学日本校は募集の対象外となります。ただし、文部科学省が「外国の大学、大学院または短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設」として指定したものを除きます。

(注2) 次の項目にあてはまる場合には、参加を制限又は取り消す場合がありますので、あらかじめご了承ください。

①参加機関負担経費の滞納、事務手続きの不履行等、運営を妨げる行為を行う可能性がある場合。

②その他、法令遵守の課題等により、参加を認めることでフェア全体の信用棄損の問題が生じる場合。

5. 参加形態

原則として、次の単位とします。

ア. 学校単位

イ. 学校法人単位

ウ. 大学コンソーシアム単位

エ. 企業・団体単位

6. フェアの実施内容（予定）

(1) 個別相談

次に掲げるブースを設置のうえ、日本留学及び就職希望者等に対して個別相談を行います。

① 各参加機関のブース：各参加機関の教育内容、特色等に関する情報提供及び説明

② 岡山大学日本留学情報センター（以下「OJEIC」という。）：日本留学全般に関する情報提供及び説明

③ 元日本留学生会のブース：日本留学試験に関する情報提供及び説明

(2) 全体セミナー

留学コーディネーター及び日本留学経験者等により、日本留学の概要、奨学金情報、検定試験等をテーマに日本留学に関するセミナー等を行います。

7. 参加機関の活動内容

フェアにおける参加機関の活動内容は次のとおりです。

(1) 広報

参加機関ごとの個別ブース（以下、「参加機関ブース」という。）において、ポスター、パンナー等を掲示することにより自機関の広報を行ってください。

(2) 資料の配付

参加機関ブースにおいて、学校・企業案内、募集要項等（英語やミャンマー語で書かれたものが望ましい）を来場者に配付する等、情報提供を行ってください。

(3) 個別相談

<教育機関>

参加機関ブースにおいて、主として各機関の教育内容、入学試験、その他特色等について、留学希望者からの個別相談に応じるとともに、交流協定締結を希望する大学関係者には、単位互換、学費免除等を含む協定の内容及びその締結手続等についての相談に応じてください。

また、教育機関以外の機関については、各機関の事業内容の説明及び最新の情報を提供するとともに、留学希望者等からの個別相談に応じてください。

<企業>

参加機関ブースにおいて、主として各機関の事業内容その他特色等について、日本留学後の就職に興味を持つ学生からの個別相談に応じてください。

【留意事項】

- ① 参加機関において重点的に広報するプログラムを充分明確にいただき、留学生獲得という目的意識をもってご参加ください。
- ② フェア来場者が充分満足する情報提供という観点から、来場者が情報を得てすぐに具体的なプランニングができるようなプログラム等の情報提供、助言にご留意ください。
- ③ 大学院留学を目指している日本留学希望者に対応するために、研究生制度等の情報についてもご準備ください。
- ④ 配付する資料については必要かつ十分な部数をご準備ください。ご参考までに、近年の来場者数は、平成 27 年度：1,081 人、平成 28 年度：1,271 人、平成 29 年度：1,488 人、平成 30 年度：2,429 人でした。

また、1 ブースの平均対応人数は、平成 30 年度は、大学が学部 35 人、大学院 55 人程度、日本語教育機関・専門学校・その他は 40 人程度でした。なお、最大対応人数は、大学の学部は 90 人、大学院は 100 人、日本語教育機関・専門学校・その他は 75 人でした。

8. 経費

(1) 参加機関負担経費

フェア参加機関には、会場借料、ブース設営費、広告費、印刷物作成費等のフェア実施経費の総額から、原則として総参加機関数(本学を含む)で按分した額を負担いただきます。フェアの負担経費は、実際の参加機関数や通貨レート等により変動することがありますので、予めご了承ください。負担経費はフェア終了後に精算し、金額が確定次第、参加機関に請求させていただきます。

(2) 日本から現地への資料発送経費

現地への資料発送にかかる送料は各参加機関の負担となります。紛失・混乱をさけるためにも、OJEIC まで送っていただくことをお勧めしています。OJEIC から会場までの配送については本学で手配し、その経費は参加機関負担経費と合わせて別途請求させていただきます。※資料は必ず EMS にてお送りください。それ以外での発送は受領しかねます。

(3) 旅行・宿泊手配

フェアへの参加は現地集合・現地解散とします。旅行・宿泊等については各自手配してください。

9. キャンセル

(1) キャンセルの手続

本学が参加申込みを受け付けた後、各参加機関の都合により申込みを取り消す場合は、本学に電話等でご連絡のうえ、**所属長の役職印等を押印した文書**により通知してください。本学が押印文書を受理した時点で、正式な申込み取消しとなります。

(2) キャンセル料

キャンセルする場合、次に掲げるキャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

本学が文書による申込み取消しを受理した日が、フェア開催日前日から起算して

60 日前から 31 日前まで	参加機関負担の	50%
30 日以内	参加機関負担の	100%

【留意事項】

- ① ミャンマーの政治情勢、治安状況等に何らかの急激な変化が生じたり、外務省の安全情報（危険情報）によりミャンマーにレベル2以上が発出されたりした場合、実施直前でもフェアの中止を決定することがあります。この場合も参加機関負担経費は徴収いたしますのでご了承ください。また、各参加機関分の資料発送経費、旅行・宿泊手配に要した経費の負担はできかねますので、ご了承ください。
- ② 一定数の応募がない場合もフェアを中止することがありますので、予めご了承ください。

10. 広報

フェアに関する事前広報について、OJEICを通じてポスター、チラシ、ウェブサイト、SNS等を用いて幅広く行うとともに、各関係機関にも現地協定校・現地取引先等へのフェアに関する広報を依頼します。参加機関におかれましても、告知及び現地協定校・現地取引先等への広報をお願いします。

12. 申込み方法・申込み期限

- (1) 別添の申込書に必要事項をご記入いただき13の本件担当宛に送信してください。申込書にご記入いただいた個人情報は、フェアの実施に当たって必要となる連絡業務、フェア参加者名簿の作成及びその他本学の日本留学に関する事業の情報提供のために利用し、その他の目的には利用しません。
- (2) 申込み期限
2019年5月15日（水）

(3) 申込み受付

原則として先着順で受け付けます。参加申込み機関数が上限に達した場合は、申込み受付を締め切ります。

(4) 参加申込み機関に対しては、開封確認の電子メールを送付します。

(5) 上記(2)の申込み期限後、上記9のキャンセルにより参加機関の追加申込み受付をすることがあります。フェア参加のキャンセル待ちを希望される場合はウェイティングリストに登録し、参加可能になった場合は別途連絡します。

13. 本件担当

岡山大学国際部国際企画課

日本留学海外拠点連携推進事業事務局

担当：山下

TEL: 086-251-8937

E-mail: studyinjapan@adm.okayama-u.ac.jp